フレンドシップフォース　インターナショナル

2016年クラブと交換ポリシー

2015年10月FFI理事会で採択された

このポリシーと手順はFFIの理事会によって採択され、すべてのフレンドシップフォース活動・運営に適用governされます。追加情報や指示書については、FFIのウェブサイトか、FFIスタッフにコンタクトして下さい。
（文中にあるフィー額は全てUSドル表示です）
（なお、日本のクラブで注意すべき所を**太字**に、2016年に新たに追加された所は網掛けしました。）

目　次

1. フレンドシップフォース・クラブ.....3
A.組　織Organization.....3
B.クラブフィーと認証更新Affiliation fees and charter renewal.....3
C.活　動　Activities.....3
2. 定番のFF交換プログラム Standard Exchange Programs.....3
A.クラブ交換Club exchanges.....3
ｉ スペシャル交換. Special exchanges.....3-4
a. テーマを持った交換Themed
b. グローバル交換Global
c. ディスカバー交換Discover
3. 他組織と提携したプログラム Partnership　and Contact Programs.....4
A.ホームステイドットコムHomestay.com.....4
4. 定番交換のフィーと諸費用 Standard Exchange Fees and Budgets.....4
A.FFI　アンバサダーフィーFFIAmbassador fee.....4
B.クラブ対クラブ交換フィーFees for Club to Club Exchanges.....4
C.受入地域からのアンバサダーを含む国際交換フィー
Fees for International Club to Club Exchanges with Ambassadors from Host Country.....4
D.スペシャル交換フィーFees for Special Exchanges.....5
E.補足交換フィーFees for Supplemental Exchanges.....5
F.支払方法Payment Procedures.....5
G.アンバサダーEDの特典Earned Seat for the Ambassador Exchange Director.....5
H.FFIアンバサダープログラムフィーFFI Ambassador Program Fee.....5
I.その他ED特典Other ED Allowances/Fees.....5
J.渡航交換委員会フィーAmbassador Exchange Committee Fee.....5
K.受入クラブのプログラムフィーHost club program fee.....5-6
5. 補足交換プログラム　とフィー Supplemental Exchange Program and Fee.....6
A.国内交換（地域内）交換Domestic Exchanges.....6
ｉ スケジュールの組み方 Scheduling.....6
ii 長さ Length.....6
iii フィーFees.....6
iv 国外からのアンバサダーフィー.....6
Fees For Domestic Exchanges with Ambassadors fr/Outside Host Country

ｖ報告の仕方Reporting procedures…… 6
vi参加者の責務Participants Have Obligations…… .6
6. EU間とシェンゲン協定圏内訪問EU and Schengen Inter-club Visits ……6
A.スケジュールの組み方Scheduling……6-7
B.長さLength……7
C.1回に1度One at a time……7
D.フィーFees……7
E.報告の仕方Reporting Procedures……7
F.参加者の責務Participants Have Obligations……7
7. ストップオーバー・ホスピタリティStopover Hospitality …… 7
A.スケジュールの組み方Scheduling……7
B.報告Reporting……7
C.フィーFees……7
D.クラブのストップオーバー方針Club Stopover Hospitality……7
8. 支払方法Payment Procedures. ……7
A.チェック（小切手）Checks. ……7-8
B.ワイヤートランスファー（銀行間送金）Wire Transfer. ……8
C.クレジットカードCredit Card. ……8
D.国内銀行口座設置（日本等）Regional Banking Arrangements……8
9. 交換ポリシーExchange Policies. …… 8
A.エクスチェンジ・ディレクターExchange Directors. ……8
B.アンバサダー と 受入ホストAmbassadors and Hosts. ……8
ｉリクルートの締め切りと申込書Recruitment Deadline and Forms……8
ii リクルートと選考Recruitment and Selection……8-9
iii 他地域からの受入Accepting Ambassadors from Other Communities……9
C.定員を満たす方針Fill-The-Seat Policy……9
D.エクスチェンジ・ディレクターの責務Responsibilities of the Exchange Directors.9
E.交換を満たすガイドラインGuidelines for Filling an Exchange……9-10
F.健康度と運動能力（歩行能力）Health and Mobility ……10
G.青年アンバサダーYouth Ambassadors ……10-11
H.ヴィザVisas. ……11
I.旅行保険Travel Insurance ……11
J.交換評価Exchange Evaluation……11
K.キャンセルCancellation. ……11
ｉアンバサダーがキャンセルする場合Ambassador Cancellation……11-12
ii 交換自体がキャンセルになる場合Exchange Cancellation……12
L.FFIの交換監視と監督FFIFFI Oversight and Monitoring of Exchanges……12

フレンドシップ フォース インターナショナル

2016年クラブと交換ポリシー

1. フレンドシップフォース・クラブ

A.組　織

FFクラブは各々の地区または地域で、受入や渡航交換を実行して、FFミッションを推進する目的のためにFFIから認可されています。それぞれのクラブは独立した組織で、FFIの支部ではありません。全てのクラブは書式にのっとった会則を持ち、ボランティアベースで活動し、会長は会員の中から選ばれ、それぞれの地域の伝統や法規に沿って組織されています。

クラブが成功するためには、会長の強いリーダーシップが不可欠な要素ですが、長期的に強い組織とするためには、周期的に会長が交替する仕組みが必要です。会長が交替する適宜な仕組みを持たないと、長年つとめた会長が、退陣するに際して大きな困難に直面します。ですから、定期的な会長交替を制度化することを強くお勧めします。このような交替制度があっても、クラブの設立以来、永年貢献して来た会長に、名誉あるポジションを設けて(例えば、顧問、名誉会長等)、**その豊富な経験を生かし、指導する役に留まって頂くことができます。**

クラブは、ロゴ、その他、商標登録されたものを適切に使用し、FFIクラブ・交換ポリシーに従います。

B.クラブフィーと認証更新

活動を続けるためには、クラブ役員がFFIポリシーを承諾する事を記した**Charter Renewal Form(認証更新届)を、毎年FFIに提出してください。Club affiliation feeは全会員分一括払いで、チャーターリニューアルフォームと一緒に支払うこと。**

2016年に追加:2016年のチャーターリニューアルフォームは、2016年1月15日までに、個人15ドル、ファミリー25ドルのクラブフィーclub affiliation feeと一緒にFFIに送って下さい。人数は2015年末の会員数に基づきます。

(FFI websiteからOnlineで、Credit Card払い出来ます。
８ページの"支払方法"をご覧ください)

C.活動

レギュラー交換活動に加えて、クラブはFriendship Force missionを促進するために、地域において、年間を通じ広範囲な活動を計画することをお勧めします。これはクラブの親睦活動ばかりでなく、地域の他の国際交流活動プログラムと連携することも勧めています。レギュラー交換や地域のイベントに加えて、クラブは補足交換supplemental exchangeとして他クラブと交換活動に参加できます。それは……
Domestic exchanges, European interclub visits or **Stopover hospitality**などです。
(詳細は、5ページのDセクションにある)
補足活動として、これらは**正規の交換が確定してからのみ計画を許されます。**これらは無論クラブの責任においてポリシーのガイドラインに沿って計画され、規定のフィーappropriate feeを払います。

2. 定番のFF交換プログラム
Standard Exchange Program

A.クラブ交換*Club Exchange*

フレンドシップフォースのクラブ交換は、毎年FFIによって、交換に関わるクラブのさまざまな要素、履歴や交換の希望、動員能力club history, preference and availability などを考慮して割り当てられます。
一つの交換人数は**20人～25人のアンバサダーが標準で、外国の受入ホストの地域に、1 週間(5～7泊)のホームステイ体験する旅をするものです。**
それ以後は、希望があって、しかも受入れるところがあれば、2週目、3週目のホームステイも加えられます。

交換アンバサダーとして参加する人は申込書を提出します。アンバサダー側、受入側共にプログラムに適合できるかどうかを注意深く選定します。渡航アンバサダークラブはホームステイ経験をする市民に相応しい人をリクルートする責任があります。 受入クラブは、訪問してくるアンバサダーに、地域で家庭を開放してくれる市民をリクルートし、準備する責任があります。

交換は、双方のクラブで指名されたボランティアのExchange Director(ED)がリードして、FFIが規定した交換ポリシーに従って実行されます。

i. スペシャル交換*Special Exchange*

基本的なクラブ対クラブの交換に加えて、幾つかの特別な交換形式が提供されています:

a. テーマを持った交換 *Themed Exchange* が、ホームステイ体験として、特別に注目されています。テーマは好みが共有できるもの(ハイキング、バイク旅行、キルト、ワイン作り、文化イベント参加、文化交流フォーラム、多世代グループ交換など)、教育的なもの(先生または学生)、人道的プロジェクト、語学学習など。アンバサダーEDは、FFIや相手クラブと共同でユニークな日程をデザインし、テーマに興味を共有できるアンバサダーをリクルート

します。アンバサダーは複数のクラブから集まるか、何処からでも参加できるようにオープンにすることも有ります。

b. グローバル交換 *Global Exchange*
世界の何処からでも参加できるようにした交換です。しばしば、特別なテーマを持つもの、文化理解に焦点を当てるものがあります。グローバル交換は受入クラブが全て計画し、FFIがインターネット・マーケティングでリクルートをするという形が増加しています。

c. ディスカバー交換 *Discover Exchange*
短いホームステイと旅行・地域の文化体験を混合した日程を提供します。場所はFFIによって選ばれ、新クラブを立ち上げる目的の場合もよくあります。

3. 他組織と提携したプログラム *Partnership and Contract Programs*

FFIは他組織と連携した交換を提供いたします。プログラム毎にポリシー、手順、フィーが設定されます。

A.ホームスティドットコム*Homestay.com*
ホテル滞在の代替として利用します。FFIは、ホテル滞在の代わりに、世界各国の地域で、フレンドシップフォースのようなホームスティの経験ができるようにHomestay.comと提携することになりました。ホームスティドットコムは、世界中に18,000のホストが所属、ゲストを受入れて交流を楽しみます。すべてのホストは安全性と国際貢献のスクリーニングを受けています。

Homestay.comのホストはホストフィーを受け取りますので、FFのホームステイが不可能な所でのホテル滞在の代替とみなされます。そのような理由で、FFのホームスティを補完するには十分なものではありません。同一交換内でHomestay.comを利用するとホームスティが2種類に分かれ、公平さを欠いて、アンバサダーにとって不利益を生じる恐れがあります。

Homestay.comポリシーでは、アンバサダーが同一の交換内において、FFのホームスティとHomestay.comのホームステイとに分かれることは賛成しませんが、次のような場合に、アンバサダーグループ全員がHomestay.comを利用することは推奨します：ホームステイの機会拡大、パイオニア交換（トライアルの交換）、NextGen交換、ホテル滞在の代替として価格や友好面でふさわしいと考えられる場合です。

施行後の評価が明らかになるまで、このポリシーの適用はこれらの分野のみに限定されます。この新しい提携は2017年に再検討される予定です。

4. 定番交換のフィーと諸費用 *StandardExchangeFeesandBudgets*

A. FFI アンバサダーフィー*Ambassador Fee*
クラブ間のどんな活動も宿泊を伴うものは正式なフレンドシップフォース活動とみなされます。FFI理事会により制定され、FFIポリシーにのっとって、相応のFFIフィーが、それぞれの交換に発生します。フィーは交換活動をサポートするためと、また、FFIを強力な国際組織として維持して行くのに必要な資金として使われます。FFI財務の詳細な説明文書は、FFIウェブサイトのClub Resourcesセクションにあります。

B. クラブ対クラブ交換フィー*Fees for Club to Club Exchanges*
それぞれのアンバサダーは、FFIにアンバサダーフィー*ambassador fee***を支払います。アンバサダーフィーは、交換出発の60日前までに***60days before the exchange departs***支払わなければなりません。**
2016年度のアンバサダーフィーは、1週間（5-7泊）の交換で、アメリカのアンバサダーは、165ドル、アメリカ以外のアンバサダーは、1週間140ドルです。

C.受入地域からのアンバサダーを含む国際交換フィー*Fees for International Club to Club Exchanges with Ambassadors from Host Country*

可能な限り、FFIによってマッチングされ割り当てられた国からのアンバサダーによって交換が満たされることが望まれます。しかし、状況により不可能な場合もあります。このようなケースではEDはポリシーに従い、出発100日前に、もしくは割り当てられたクラブによって満たされないことが明らかになったら直ちに、FFIカタログに掲載いたします。

掲載された交換は、FFのポリシーに基づき、受入クラブ以外の国や文化の相互理解を促進するためのものなので、受入地域以外からのアンバサダーで交換定員を満たすよう、最大の努力が望まれます。

しかし、EDはこれが不可能であると判明したら、受入れ地域内のクラブやアンバサダーに募集をかけることができます。FFI フィーは、交換参加者全員に、国際交換の定番交換フィーが適用されます。

D.スペシャル交換フィー
Fees for Special Exchanges

スペシャル交換フィーは、FFIフィーと全ての正式な交換プログラムフィーが含まれます、それぞれの交換がユニークでフィーの合計はプログラムの長さやコストにより違います。コストはEDにより提案され、FFIが検証し包括的な値段として発表されます。

E. 補足交換フィー
Fees for Supplemental Exchanges
6ページをご覧ください。

F. 支払方法*Payment Procedures*
8ページをご覧ください。

G. アンバサダーEDの特典
Earned Seat for the Ambassador Exchange Director

アンバサダーEDが交換（補助的な交換も含む）に際しての基本費用の一部を適切に軽減されます。この**"ED特典"**は、EDが交換全般に責任感を自覚し、交換をリードしていくモチベーションを与えることにもなります。各クラブでも、この"ED特典"をクラブ内文書にして、周知徹底し、全ての会員がこのことを知っているようにすべきです。EDはクラブポリシーに従って交換の費用を決めていきます。他のクラブの交換に参加する場合は、アンバサダーEDのクラブ規則に従うようにします。

H.FFIアンバサダープログラムフィー
FFI Ambassador Program Fee

アンバサダーEDは交換のアンバサダーとしてFFIに払うフィーを最小15人以上から段階的に割引されます。20人以上のアンバサダーを集めた場合、EDのFFIフィーは全額免除になります。

（注：割引率の内訳↓）
ED+20名の場合……EDは100%免除
ED+19名の場合……EDは 95%割引
ED+18名の場合……EDは 90%割引
ED+17名の場合……EDは 85%割引
ED+16名の場合……EDは 80%割引
ED+15名の場合……EDは 75%割引

I.その他ED特典*Other ED Allowances/Fees*
アンバサダーのクラブの規則によって異なりますが、ED特典としては以下のものを含むことができます。
(a)渡航先までの旅費～片道又は往復、
(b)交換中に必要なツアーの費用、
(c)受入クラブホスティングフィー。
しかし、オプション旅行費用やパスポート取得、ヴィザ取得費用等は適しません。

J.渡航交換委員会フィー
Ambassador Exchange Committee Fee

渡航交換委員会の費用として、**1人25ドルまで加算することができます**。これは連絡事務費用で、自クラブで処理します。アンバサダーが交換に参加できなくなっても、交換自体がキャンセルになっても返金されません。

K. 受入クラブのプログラムフィー
Host Club Program and Fees
受入クラブは、責任を持って興味深い文化的なプログラムをアンバサダーのために用意します。グループとしての活動だけでなく、受入EDはアンバサダーが受入ホストと充分な時間を持ち、その地域を探検できるような機会を与えているかどうかにも気を配ります。家の外での**個人的な行動の経費**（受入クラブの計画でないもの）**は、アンバサダー自身が払うべきです。**

i. 受入クラブプログラム用としてアンバサダー**1人につき1週間（5～7泊）100ドル**（EDも含まれる）を支払います。フィーはグループ全体のウエルカムパーテイ、またはフェアウエルパーテイ、ディナー、そして受入クラブの街または地域の素晴らしい文化を紹介するグループ活動のために使われます。フィーはまた、受入クラブの決断でこうした活動に受入ホストが加わっている場合にも使われます。

ii. 場合によっては、受入EDが、100ドルのホストフィーでカバーしきれない活動を勧める場合があります。**アンバサダーEDが同意した場合に、プログラムの充実に応じて、受入クラブのフィーは増額できます。**しかし、受入クラブフィーを**100ドル以上に増額した場合、受入クラブ**EDは、**基本文化プログラムと追加プログラムを含めて、すべての予算をアンバサダーEDに提出してチェックして貰うべきです。この予算を交換前に提示しておけば、着いてから驚くことも無くなります。交換後に、受入EDは、アンバサダーEDに、実際の経費決算書を送ることになります。**

iii. 受入クラブのプログラムフィーには到着場所からホストの住む地域へ行く交通費は含まれません。翌週の交換やツアーへの移動などの、いかなるプランも出発地へ戻る交通費も含まれていません。受入EDがアンバサダーEDに頼まれてこうしたアレンジをする場合は、コストは予め知らせて了解をとり移動またはツアー費用として処理されます。これは受入クラブのプログラムフィーには含まれず、別口で扱われるもので、アンバサダーEDと受入ED間でアレンジされます。

ⅳ. クラブによっては、受入クラブフィーが必然的に100ドルを超えてしまい、FFIも承認しているところがあります。これは、その街のスタンダードなツアーの値段と交換中のアンバサダー交通費がかかってしまうことによるものです。**アンバサダーＥＤは交換の計画段階で、この状況を知らされる筈です。**

ⅴ. 受入クラブのプログラムフィーは、通常、アンバサダークラブから直接受入クラブに、双方の納得する形で送金します。FFIに認められた口座はこの限りではありません。**受入クラブフィー100ドルは出発の60日前未満*less than*にキャンセルした場合は返金されません。**確定アンバサダー分のフィー支払いが遅れた場合には、FFIが、先にそのフィーを仮払いし、アンバサダークラブから、FFIが集金します。

5. 補足交換プログラムとフィー
Supplemental Exchange Program and Fee

FFIによって計画され遂行されるレギュラー交換に加えて、クラブは数種類のタイプの補完的交換活動の機会があります。これらの交換の目的はレギュラー交換を補完するもので、年間レギュラー交換を確立した後で計画されるものです。

A. 国内(地域内)交換 *Domestic Exchange*

国内(地域内)交換は同じ国の中でクラブ同士が交換をすることです。国内交換はレギュラー交換活動を補完するもので、同じ国でも別の地域の会員たちと知り合う機会を供給するものです。国内交換は同じ国の中だけで実行するもので、その国に一つしかないクラブには、することができない訳です。国境を越えて隣国と行うことは認められません。
国内交換をする場合は以下の手順に従って下さい。:

ⅰ. スケジュールの組み方: 国内交換は、その年のレギュラー交換がすべて決定してから、1か国内2つ以上のクラブで、計画しましょう。必要に応じてFFIの方で国内交換のお手伝いをさせていただきます。

ⅱ. 長 さ : 国内交換の受入は1クラブにつき**1～7泊です。複数クラブとの交換は、各7泊以内で設定できます。**

ⅲ. フィー : **1泊10ドルは交換の期間や場所に拘らず、ホームステイ1泊につき適用されます。**受入ホストフィーについては、クラブ間で話し合い、ケースバイケースで決めてください。

ⅳ. 国外からのアンバサダーフィー: 国内(地域内)交換は、もともと国内のクラブ間でアイデアや、友情、協力の交換を促すために計画される交換です。しかし、受入クラブEDが受入定員に満たないと判断した場合、FFIオンラインカタログを通して、国外からのアンバサダーを募集してください。国外からのアンバサダーは国際交換フィーを支払います。

ⅴ. 報告の仕方:2つ以上のクラブ間でこの交換が成立した段階で、交換の90日以内にクラブ会長かEDがFFIに報告し、FFIのマスターカレンダーに登録して貰います。FFIは、そのクラブの年間FF活動として記録することになります。

ⅵ. 参加者の責務: 交換の報告とフィーの支払を怠ることは、交換全体の編成に悪影響を及ぼし、全ての会員のフィー値上げにつながります。報告や、これらポリシーを遵守しない場合、該当クラブは全て以降の交換割り当てから外されることになります。

6. EU間とシェンゲン協定圏内訪問
EU and Schengen Inter-club Visits

EU加盟国とシェンゲン協定圏内間で市民が国境検査なしで移動することが許可されている中、この地域へ、外からのレギュラー受入交換数を出来るだけ多く確保するために、FFIは補完プログラムとして、EU間、シェンゲン協定圏内訪問をEU plus Schengen Inter-club Visitと呼んで、設定しています。この訪問はレギュラー交換より短く、費用も少なく、4泊以内にデザインされています。このクラブ間訪問は補完的なものです。レギュラー交換や同一国内(地域)交換の替わりにするべきものではありません。

EU加盟国、シェンゲン協定圏内間で、1週間のレギュラー交換を望むクラブは、例年のFFIへのレギュラー交換申込みプロセスを通して行うことが出来ます。
国内クラブ交換を実施したいEU加盟国、シェンゲン協定内クラブは、次の手順で行います。
FFIの理事会は、他のFF活動を衰えさせたりすることがない様に、このポリシーを見直すことを続けながら、ゴールに向かった確実に進めて行きたいと思います。

EU加盟国、シェンゲン協定圏内間訪問を希望する場合は、以下の手順で進めてください ：

A. スケジュールの組み方: EU、シェンゲン協定圏内のFFクラブはお互いに訪問し合うことを計画することが出来ます。これは、その年のレギュラー国際交

換が確定してからにしてください。クラブは、レギュラー交換を、EU加盟国、シェンゲン協定圏内間訪問で置き換えることは認められません。

B. 長　さ： EU加盟国、シェンゲン協定圏内間訪問の目的は、短い期間の交流になりますので、4泊以上の設定は許されていません。非公式でも、訪問を4泊以上にすることは許されていません。

C. 一回に一度　：EU加盟国、シェンゲン協定圏内間訪問の目的は、短い期間の交流になりますので、一回に1クラブのみの訪問になります。同一の交換で、複数のクラブを訪問する権利は与えられていません。複数クラブを訪問することは、もっと複雑になり、時間もかかります。ですからクラブ間訪問という基準には合いません。

> **ノート　：** 一度の交換で複数クラブを訪問したいクラブはレギュラー交換を2週間と書いて希望を出してください。また、レギュラー交換に、新しい**ストップオーバーホスピタリティ**という形式を取り入れて、1～4泊の訪問を追加、組み合わせることが出来ます。（次の7を見てください）FFIは更に、EU加盟国、シェンゲン協定圏内間のリーダー達と話し合って、特化した**"ディスカバー"プログラム**方式のものを用意しています（これには交換の一部として、複数の短いホームステイが含まれます）。

D. フィー：国内（地域）交換、ED加盟国、シェンゲン協定圏内間交換の区別なく、FFIへの**アンバサダーフィーは、公平に1泊10ドル**です。ホストフィーは基本的にクラブ間で話し合ってケースバイケースで決めてください。

E. 報告の仕方：クラブ間の交換が成立した段階で、交換の90日以内にクラブ会長かEDがFFIに報告し、FFIのマスターカレンダーに登録して貰います。FFIは、そのクラブの年間FF活動として記録することになります。

F. 参加者の責務　：EU加盟国、シェンゲン協定圏内交換の報告とフィーの支払を怠ることは、全ての交換に悪影響を及ぼします。報告や、これらポリシーを遵守しない場合には、全ての該当クラブが、以降の渡航割り当て及び（又は）EU加盟国、シェンゲン協定圏内間交換から外されることになります。

7. ストップオーバー　ホスピタリティ *Stopover Hospitality*

ストップオーバーホスピタリティ**（立ち寄りのおもてなし）**は、レギュラー交換の前か後に、受入クラブの地域か通過地域で提供される**1～3泊のホームステイです。**

目的は：

(a) レギュラー交換に、追加のホスティングを提供する。

(b) 受入クラブに追加のホスティングの機会を提供することです。

これを打診された受入クラブは、引き受ける義務はなく、都合が悪いなら、断ることは自由です。アンバサダーEDがストップオーバーホスピタリティを望む場合、**以下の手順で進めて下さい。**

A. スケジュールの組み方： ストップオーバーホスピタリティの計画は、**受入クラブとアンバサダーEDが直接連絡を取って**行います。受入クラブのレギュラー交換予定を阻害することなく計画すること。

B. 報　告： 両クラブの間でストップオーバーホスピタリティが決まった段階で、アンバサダーEDと受入ED（または会長）が、FFIに、このストップオーバーを報告し、FFIのマスターカレンダーに登録して貰います。FFIは、そのクラブの年間FF活動として記録することになります。

C. フィー　：　FFIプログラムフィーは、一人・一泊につき20ドルです。受入クラブフィーはアンバサダーEDと受入クラブ間で直接話し合って決められます。

D. クラブのストップオーバー方針　： 特に、国際航空の出入口に位置する都市のクラブは、ストップオーバーホスピタリティの要求に、どう応えるかの方針を作るようお勧めします。あるクラブでは、ストップオーバーは受けることが出来ないが、地域のホテルやツアーについてアドバイスすることが可能と、決めることも出来ます。

そのほか、**ケースバイケースで考慮する**、としても良いでしょう。FFIはこうした方法をまとめた**クラブ方針を**、喜んで各クラブに、お伝えいたします。

8. 支払い方法 *Payment Procedures*

支払いはアメリカドルで、以下の3つの方法があります。いずれの場合にも、**クラブ名、交換名**(No.)、**クラブフィー、アンバサダーフィー**の違い等をはっきりと記入して下さい。

A. チェック（小切手）：チェックでのお支払いはアメリカドルで、以下のアメリカ銀行口座にお願いします。

（2015年12月31日までは下記住所に）

Friendship Force International
The Candler Building
127 Peachtree Street, NE, Suite 501
Atlanta, GA 30303, USA

Note：ご注意ください。
FFIの事務所は、2015年12月末までに下記住所に移転いたします。

Friendship Force International
260 Peachtree Street, NE, Suite 402
Atlanta, GA 30303, USA

B. ワイヤー トランスファー（銀行間送金）：
銀行送金でも結構です。これを使いたい場合には、貴クラブ担当のFFIスタッフに連絡をお願い致します。

C. クレジットカード: FFIのウエブサイト上で、クレジットカード払いが出来ます。（ ビザ、マスターカード、又はアメリカンエクスプレス）
*Welcome*ページで、赤色バー項目【**member resources**】をクリックします。次の画面で、メニューの右端【**PAYMENTS**】をクリック。すると画面に【Club Dues-Family】【Club Dues- Individual】【Exchange Payments】【Merchandise Payments】等の項目を選んでクリックし、現れた画面の指示に従って進めれば、オンラインで支払い手続きが完了します。比較的簡単で便利、しかも安全です。

クレジットカード払いの際、3パーセントが追加されます。この代金は、クレジットカード払いの銀行手数料です。
この3パーセントの手数料は、FFI世界大会参加費や、あらゆるタイプの交換フィーのクレジットカード払いに適用されます。しかし、レガシーファンドやクラブ年会費に関しては、銀行、クレジットカード払いの手数料を引き続きFFIが負担いたします。金額は、FFIウェブサイト支払ページ画面上で明示され、自動的に計算されます。

D. 国内銀行口座設置: 日本、英国、オーストラリア、ニュージーランドでは、それぞれ国内に、FFIへの納入口座が設定してありますので、その口座に納入しても結構です。

9. 交換ポリシー*Exchange Policies*

A. エクスチェンジ・ディレクター(ED)
Exchange Directors
エクスチェンジディレクター（ED）は、交換成功のために指導力を発揮します。EDは交換計画達成のために、そのクラブで選ばれ、FFIに報告します。特別交換のEDは、クラブ又はFFIに指名されます。**エクスチェンジ ディレクターマニュアル**が、交換成功のガイドとしてFFIから提供されます。EDの選出に交換の成功の如何がかかっているので、この指名作業を真剣に行います。候補者達の、今までに証明された指導力や交換経験などを考えに入れて決めましょう。

B. アンバサダー と 受入ホスト
Ambassadors and Hosts

i. リクルートの〆切 と 申込書
Recruitment Deadline and Forms
アンバサダーリストは交換出発の60日前までに、before the exchange depart **受入クラブとFFIに送らなければなりません。**アンバサダーと受入ホストは、アンバサダー申込書とホスト承認書に記入して、サインします。EDがこの書類を保管します。締め切りが守られない場合は、交換の延期やキャンセルとなる可能性があり、その場合、受入クラブは他のクラブの受入れをすることとなります。

ii. リクルートと選考
渡航EDは、受入クラブが受入可能な数に相応した参加者をリクルートしていきます。応募者が多い時には、ウエイティングリストを作っておきます。受入EDはアンバサダーとマッチしそうな受入ホストをリクルートします。アンバサダーのリクルート目標は、標準20-25名です。15名より少ない交換の場合、FFIの許可とクラブ間同士の協議により実行することができます。

EDはクラブ内と同時に地域を広範囲に見回して、最適なアンバサダーや受入ホストを見つけるよう努力します。
FFI はオンラインカタログ掲載の機会を提供いたします。http://www.friendshipforce.org
EDはカタログで交換を公開し募集する広告をすることができます。FFI はできるだけ早めに掲載するよう推奨いたします。多くの地域は、また独自のリクルート手法を提供いたします。

交換に参加するのに**必ずしも会員でなければならないということはありませんが、最初の交換に参加する時に会員になってもらうようにするのが良い。**

応募者を選考する時に、FF組織の最終目標を理解してもらうよう配慮するべきです。そして、渡航交換に必要な**"健康度と歩行能力のレベル"**に適しているかも考えるべきです。応募書類にサインしたら自動的に交換に参加できるというようなやり方は避けなければなりません。

もし交換が出発100日前に満たされない場合、交換はFFIカタログに掲載しなくてはなりません。（次の9**セクションC**をご覧ください。）

最終的に15名より少ない交換は、FFIの許可とクラ

ブ間の協議により実行することができます。

アンバサダーEDと受入EDは交換を成功に導くために**EDマニュアルを勉強する**ようにしましょう。マニュアルはFFIのウエブサイトから取り出せます。
また、**トレーニングプログラムDVD**も希望に応じて配布します。

ⅲ. 他地域からの受入
旅行の多様性に伴って、Eメールやオンラインカタログを通しての交換募集が増え、**アンバサダーが世界の何処からでも参加できるようになりました。**その結果、アンバサダーEDは、自分の地域以外にも目を向けて、質の高い参加者を集める傾向が増えています。こうした応募者は事前にワークショップに参加したり、EDと直接顔を合わせたり出来ないので、質の高い参加者を集めるには、別のテクニックが必要になっています。アンバサダーを地域外から集めたいと思っているEDの皆さんは、**以下のガイドラインに従って下さい**

a. 現行のアンバサダー申込書には以下の文章があります。『応募者がEDと直接顔を合わせるべきイベントに来られない場合には、自己紹介、その他の参考書類を提出することを求められます。』
これで、EDは、応募者の諸書類をリクエストすることが出来ます。

b. EDは、Eメールや電話で応募者と連絡を取り合うことが望ましいです。もし応募者が外国人等の場合、EDはFFIに協力を依頼し、応募者に直接コンタクトを取って、インタビューをして貰うことが出来ます。 EDは、数回の会話か、Eメール等で、交換に関する具体的なことや、その人がどうして交換に関心を持ったかなど、連絡を取り合った方が良いでしょう。
インタビューの要領ガイドラインを、←このリンクから参考に出来ます。

c. もし話し合った後で、EDが、その人を交換に参加させたいと思った場合は、少なくとも一つの**応募者推薦書類***references*を手に入れるようにしましょう。 これは、応募者の所属クラブ会長か、他のクラブ役員からの資料でも良いでしょう。推薦書を求められたクラブは、EDの質問に正直に答えるようにしましょう。
応募者は更に、EDがコンタクトを取れる、1～2人のFFクラブ以外の推薦者を提出するよう求められることもあります。
応募者がFFクラブ現会員でない場合、少なくとも2つ以上の推薦状を手に入れると良いでしょう。非会員でも、その人の住むところにFFクラブがある場合、そのクラブ役員が、直接応募者に会ってもらうよう頼むこともできます。

d. EDは、自クラブ以外の参加者にも、自クラブ参加者に配る交換ワークショップ資料と、同じものを提供するようにしましょう。交換前のコミュニケーションをよくするために、EDは、すべての応募者と、**相互Eメール連絡網**や例えばFacebook groupを作って、参加者相互連絡が出来るようにしても良いでしょう。

C. 2015年に追加：定員を満たす方針
Fill the Seat Policy

もし交換が出発100日前に定員に満たなかった場合、交換はFFI onlineカタログに掲載しなくてはなりません。

定員が満たされた交換とは、アンバサダー数が受入クラブ収容能力にマッチしたことです。複数クラブによる交換は、少ない方の受入可能人数で決定されます。どの交換でも、前提としては25名が定員とされます。国内交換、ヨーロッパ内交換は、この方針には当てはまりません。

D. エクスチェンジ・ディレクターの責務

ⅰ.渡航・受入両EDはFFIスタッフと連携しFFIカタログに掲載しなくてはなりません。
渡航EDは、クラブ内募集で人数を満たないことが判明したら直ちに、FFIウェブサイト掲載のリクエストしなくてはなりません。

ⅱ.渡航EDは、オンラインカタログからの申込と問い合わせに応じなくてはなりません。

ⅲ.渡航EDは自身の決断で申し込みを断るか受けるかを判断しなくてはなりません。**（前項bセクションをご覧ください）**

ⅳ.渡航EDは定員を完全に満たすことは要求されませんが、FFIウェブサイトに交換を掲載して目標を達する努力が求められます。

ⅴ.渡航・受入両EDは、その交換をキャンセルするか否かについて、まず、割り当てられたFFI担当者にコンタクトを取り、その後なら、自身で決定できます。

ⅵ. Fill-the-Seat policyは、この文書中、他の条項の妨げになることはありません。

E.交換を満たすガイドライン

ⅰ. EDは交換を計画する段階で、早めに明確な日程とプログラム内容の決定を推奨され、100日前には十分に掲載できる状態にしてください。

ⅱ.渡航EDは交換を地域で宣伝することを奨めます。自分の地域からの申込者を優先的に選考する権限が与えられます。詳しくは、自身ブロックのFRやFFI 担当者にコンタクトを取ってください。

F. 健康度 と 運動能力(歩行能力)
Health and Mobility

フレンドシップフォース交換は、あらゆる年齢とバックグラウンドの人々を歓迎し、差別なく参加出来ることを意図しています。これは、子供、青年、大人、高齢者、そして**心的、身体的障害のある人**も含まれます。しかしながら、**特別に手のかかる**with special requirements**応募者の場合**は、受入クラブがこうした事に対応できると、**受入EDが予め了解した場合に限ります。**これは受入クラブと同時に、当該アンバサダーが安全で快適な交流を確保するためです。

特に手助けが必要な応募者がいる場合に加えて、FFの交換に参加するには、プログラムの内容や受入クラブの状況に必要な身体的能力のレベルlevel of physical activity requiredを認識することが大切です。

ですから、**アンバサダーEDは**
以下のガイドラインに添って、交換に必要な身体的能力physical requirements**がある応募者のみを認めるべきです。**EDが、応募者に問題があると思った時には、FFIスタッフとも相談して応募者と話し合って下さい。

ⅰ. 受入EDは、アンバサダーEDに、受入中に必要な身体運動力*physical activity*のレベルを知らせます。交換中に歩く距離とか住居の状況、移動交通手段などについて、です。
（この事項を補助するチェックリストを、FFI が提供します。）↓
http://www2.thefriendshipforce.org/forms/HealthandMobilityChecklist.pdf

ⅱ.アンバサダーED は、応募者にambassador applicantsに、この情報を見せて周知徹底します。EDは、応募者の交換参加を認める前に、その人の身体能力physical requirementsが合致しているかどうかを良く見極めましょう。

ⅲ.もしアンバサダーEDが、身体的に無理な人、或いは**特別な配慮**special needs**の要る人を連れて行きたい場合**は、まず受入EDに相談してください。受入EDがその人を安全に快適に泊めることができると言ったら、その人を加えてあげてください。

ⅳ.アンバサダーEDは、健康に関するアンバサダー申込書の質問に、真剣に、答えを書くように参加者に求めましょう。**こうした質問は、参加者自身の安全に関わることですから、正直に書かなければなりません。**もし、アンバサダーが正直に、本当の情報を提供していないことを見つけた場合、その**参加者は費用自己負担で、交換から外れることになるでしょう。**

ⅴ. なぜなら交換は平常とは異なる身体能力 *physical requirement*を要求されますので、アンバサダーEDは申込者を自動的に認めてはならないのです。EDから見て身体能力があると分かった人のみが、参加すべきなのです。

ⅵ. もしアンバサダーEDが、応募者の交換での身体能力に懸念を感じた場合、その人の体力に関する書類提出を求めても良いでしょう。EDの判断で、参加者の健康に関する医者の診断書を含む要求は、交換を安全に実行する上で、必要です。こうしたケースでは、EDは医師に、交換活動の内容やホームステイ先の住居の状況について、正確な情報文書を提供するべきです。

ノート：この条項はアンバサダー応募者の健康と安全を守るためのものです。

ⅶ. 受入ホストの対応力 ***Host capabilities***：
アンバサダー参加者の身体能力の問題が基本的に重要である一方で、受入EDもまた、質の高い受入ホストを見つけるべきです。受入ホストは、アンバサダー個人の動きに対応しながら、交換プログラムの様々な活動にも出席することを望まれるので、これらに対応できることも考慮に入れて、選定されることになります。
その上、もし受入ホストがアンバサダーのために交換中こうした問題に煩わされるとしたら、本当にすべてをクリアできる質の高いホストのみしか受け入れられないということは明白です。
受入クラブはデイホスト、そのほか必要なサポートで、受入ホストを支援しましょう。

G. 青年アンバサダー *Youth Ambassadors*

ⅰ.青年のアンバサダーフィーは通常のFFI交換フィーから50%割引（補足交換も含む）となります。割引は青年アンバサダー用に特別企画された交換には適用されません。それは既に特別フィーになっているからです。青年アンバサダーは**18歳以下の人**、または**26歳までのフルタイムの学生に限られます**。 2歳以下で、親と一緒に参加する子供はアンバサダーフィーもホストフィーも徴収されません。

ⅱ.レギュラー交換とは別に、FFI は学生や若い人たち向きの特別な交換を計画することがあります。こうした若い人たちの交換には、アンバサダー側・受入側両方のリーダーによって日程内容が計画されます。費用を設定し、このスペシャル交換にあった受入先や、保護者会員なども立案します。交換に先立ってアンバサダーEDは受入EDに、それぞれの参加者の医療保険、両親の承認書や

法的保護者の認定書など全ての書類を整えて、提供します。若い人たちの交換すべての計画内容は、価格も含めて、FFIの承認を得ることになっています。

ⅲ.親が同伴しない18歳未満の子供は、どのフレンドシップフォース体験に参加する場合でも、親が指名した保護者の同伴が必要です。FFIは、交換マニュアルの正式書類をonlineで用意しております。また、16歳未満の子供は近親者または保護者と一緒に、同じ家に泊まることとします。

H. ヴィザ*Visa*

近年、幾つかのクラブは、渡航用のヴィザがなかなか降りなくて苦労されています。結果として、FFIは計画した交換を修正しなければならないことがあります。受入クラブはこうした困難な状況を認識し、これこそFFの使命が一番求められる大切な事態と理解してください。受入クラブは、こうした国からの受入をFFIと協力して更に励まして進めるべきで、アンバサダークラブを交換に引っ張り出すようにしましょう。

受入クラブのところに行くのに、どのようなヴィザが必要なのかを明らかにするのはアンバサダーEDの責任です。交換が決まったら、出来るだけ早く用意すべきです。ヴィサ取得に関する問題の可能性があったら、以下のステップを踏んで進めて下さい。

ⅰ. アンバサダーEDは、訪問国の大使館か領事館に出来るだけ早く行って、ヴィザを得るためにどんなステップが必要かを聞きます。

ⅱ. FFIと受入クラブはフレンドシップフォース体験のための書類作成の手伝いを直ちに行います。しかし、アンバサダークラブは、個々のホストファミリーの経済的なサポートを含む私的な招待状を貰いたいという要求をすべきではありません。

ⅲ. アンバサダーEDは、すべての参加者を審査して、帰国しないリスクのある人は交換への参加を断りましょう。これは大変重要なことで、何故なら、どんな犯罪でも、将来、フレンドシップフォースのアンバサダーがその国に入るヴィザを得られなくなってしまう困難を招く恐れがあるからです。

ⅳ. アンバサダーEDは、できるだけ早く、全応募者のヴィザ取得のインタビューを受けられるように準備し、ギリギリ最後にヴィザが決まるようなリスクを防ぐこと。

ⅴ. 受入クラブは、ヴィザ発給決定はアンバサダークラブのコントロールを超えるもので、決定が最後の瞬間になることも、しばしばあることを認識すべきです。こうした場合、クラブは受入をFFIと協力して更に励まして進めるべきで、ヴィザが出るまでは、プログラムを最終決定せずに、柔軟性を持って対処して下さい。幾つかのケースでは、交換開始直前まで、ホスティングとプログラムのアレンジを待つ場合もあることを意味します。

I. 旅行保険 *Travel Insurance*

全FFアンバサダーは、もしもの場合に備えて、然るべき旅行傷害保険に加入することが求められます。その条件を満たすには以下の方法があります:

a) 現在アンバサダーが入っている保険が海外旅行もカバーする場合
b) FFIがwebsiteで勧めているもの
c) 旅行傷害保険パッケージに入る。

アンバサダー申込書と許諾書には、以下のように記載されています: **"私はここに交換中の適切な旅行と医療の保険に入っていくことに同意いたします"**。EDは、アンバサダーが保険放棄の書類にサインしていたり、安全な保障が確保出来ない保険を選んでないか、判断します。

J. 交換評価 *Exchange Evaluation*

交換終了後30日以内に、アンバサダーED、受入ED どちらも、FFIが用意している交換評価表に書き込んで送って下さい。もしその中にかなり否定的なコメントがあった場合、FFIは、関連のクラブに連絡を取り、それを正す然るべき行動をとります。評価の結果はFFIに記録として残り、将来の交換の組み合わせ決定の参考に致します。いつも大変素晴らしい評価を受けるクラブは将来の交換で優先権が与えられます。一方で、いつも貧弱な評価のクラブは、FFIが注意深く観察していきます。問題が解決されない場合は、そのクラブが、FFの交換において適正な行動を取れる可能性が見られるまで、交換活動を見送る場合があります。

K. キャンセル*Cancellation*

i. アンバサダーがキャンセルする場合 *Ambassador Cancellation*

もしアンバサダーが出発日の60日より前に(more than 60 days)**キャンセルした場合、**FFI**はアンバサ**

ダーが払ったFFIのフィーとホストフィーを全額返金致します。アンバサダーが出発の60日前未満(less than 60 days)にキャンセルした場合、返金はありません。

アンバサダーは旅行保険で返金を求めるようにすることをお勧めします。FFIはアンバサダーがこの経過をたどる時にお手伝いし、必要な書類は何時でも提供します。
アンバサダークラブの渡航交換委員フィー(25ドル以下)は、どの場合も返金されません。

ⅱ. 交換自体がキャンセルになる場合
Exchange Cancellation

FFIは、交換の準備を続ける途上で、余計なリスクがあったり、アンバサダーが危険であったりする場合に、交換自身をキャンセルする権利を有します。場合によっては、受入クラブがアンバサダーにとって適切でないプログラムしか組めなかった場合もキャンセルの対象とします。こうした場合FFIはアンバサダーEDと協力して代わりのプログラムに発展させていくこともします。加えてFFIが交換をキャンセルした場合、FFI Ambassador Program Fee とHost Club Program Feeは、全額アンバサダーに返金いたします。

L. FFI の交換監視と監督
Oversight and Monitoring of Exchanges

全ての渡航と受入交換が、高いレベルでの文化交流を維持していることを確認するため、FFIはそれぞれの交換の計画作りとリクルートの様子を監視しています。これは:
(a)EDの選択時期が適切か、
(b)最終的な日程と費用算出の確定タイミング、
(c)質の高いアンバサダーや受入ホストのリクルート、
(d) FFIのガイドラインに沿った適切な費用の支払いなどです。

要請があった時、アンバサダーEDは交換の詳細、リクルートの進行状況、アンバサダー予定者達の名前と年齢、フィーの支払い状況などを提出できるようにしておきます。こうしたインフォメーションは交換が適切に進行しているかどうかを判断するのに有効で、他のクラブや地域から、またFFIからの更なる助力が必要な場合にも有効です。

多くの場合、交換が困難になりそうな時、早めに手を打つことが成功につながります。それでもアンバサダーのリクルートが成功しない場合、FFIは交換をキャンセルまたは延期し、FFIの持っているウエィティングリストの中から別のクラブのホスティングを提案します。

ご質問がありましたら、いつでもFFIにご連絡ください。
電話Phone:US(+404)522-9490、または
プログラムマネージャーに相談するか、ウェブサイトを通してご連絡ください。
www.friendshipforce.org

クラブと交換ポリシーは、毎年理事会、スタッフによって更新され、年間を通して変更がある場合はお知らせをいたします。

(石井・金元・佐々木・沼訳 2015.12)